



世相をあらわす記録を読む

— 幕末・明治期の情報と社会 —



現代を生きる私たちはテレビを始め、インターネットやSNSなど膨大な情報に囲まれています。それらが無かった時代には、人々は多様な媒体を駆使して社会の変化を捉え、情報の蓄積・発信をおこなってきました。幕末・明治期という激動の時代、人はどのようにして情報を得て、現状を認識していたのでしょうか。

講師 **天野 真志 氏** (国立歴史民俗博物館研究部准教授)

著書紹介

『地域歴史文化のまもりかた』『古文書の科学』『地域歴史文化継承ガイドブック』

2月**13**日(木) **18:30~19:30**
オープンセミナースペース